



福島県中学校陸上競技大会が開催されました

7月2日（火）に福島市のあづま陸上競技場で福島県中学校陸上競技大会が開催されました。本校からは、走り高跳びで県中地区予選を通過した3年篠木春翔さんが出場しました。全県から32名がエントリーし、東北・全国大会を目指して熱戦が繰り広げられました。篠木さんは目標としていた自己新記録となる160cmを見事跳ぶことができ、悔い無く大会を終えることができました。これまで放課後の練習を支えてくれた友人、当日応援に来ていただいたご家族、指導していただいた先生方に心より感謝と御礼を申し上げます。

順位	選手番号	選手名	所属校
19	4142	長瀬 谷太	北会
20	4205	遠藤 修斗	北会
21	2049	篠木 春翔	喜久田
22	191	高野 晴太	喜久田
23	5109	佐々木 迅	喜久田
24	2150	藤田 沙樹	喜久田
25	2311	幸田 蒼久	喜久田
26	2266	藤田 幸	喜久田
27	2157	添田 楓	喜久田



これまでの練習を振り返りながら一回一回丁寧に跳躍し、自己新を出すことができました。おめでとうございます。

心肺蘇生講習会を実施しました

7月4日（木）に郡山消防署喜久田基幹分署から今泉様を講師にお招きし、1年生を対象に心肺蘇生講習会を開催しました。これまで、交通安全教室や避難訓練などを通して命を守る学習をしてきましたが、今回は心肺停止している方への対応と命を助ける学習をしました。一人一人が真剣に心臓マッサージの仕方やAEDの使用方法について実践しながらの練習を行っていました。閉会式では、生徒代表の近藤大地さんから「1分間に100～120回のスピードでの心臓マッサージは疲れたけど、この経験をいざというときに役立てていきたい。」と御礼の言葉がありました。



はじめに、倒れている方へ声のかけ方等を学び、次に心臓マッサージを練習し、最後にAEDの使い方を確認しました。

6月末に実施した「朝食について見直そう週間運動」の調査結果で、最終日の朝食摂取率については88.9%でした。この数値は、昨年度とほぼ同じ値でした。中学生は第二次成長期の中にあり、体や心を形成する重要な時期です。その基礎となるのが食事です。朝食の摂り方について、ご家族で話し合っただければ幸いです。

